



# 消防通信

2018年2月発行  
No.90  
飯塚消防署



## お風呂での事故に注意！！



皆さん「**ヒートショック**」という言葉を知っていますか？  
暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急激な温度変化によって血圧が大きく変化することで起こります。

ヒートショックなど入浴中の事故死は年間1万件以上とも言われており、交通事故死の数倍にあたります。

そのためヒートショックにならないように対策しましょう。

### ●入浴前に脱衣所や浴室を温めましょう。

→浴室暖房を使用したり、お湯を張った浴槽の蓋を事前に開けておき、温度変化を少なくしましょう。

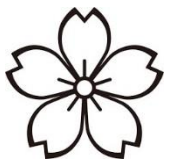
### ●お風呂の温度は41度以下に設定しましょう。

→お風呂の温度をあまり高くせず、入浴時間を10分以内にしましょう。

### ●お湯から出る時にはゆっくり立ち上がりましょう。

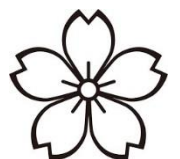
### ●入浴前に家族に伝えて入浴しましょう。

→死亡事故を防ぐためには早期発見が必要です。同居者はこまめに様子を確認しましょう。



## 春季全国火災予防運動

3月1日～3月7日



火災の原因として放火（疑いを含む）が毎年上位です。放火を防ぐには「放火されない環境作り」が重要です。

### ●家の周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。

→ごみは決められた日の朝、決められた場所に出すようにしましょう。

### ●暗闇を作らないようにしましょう。

→玄関灯やセンサー式ライトなどで家の周りを明るくしましょう。

### ●玄関だけでなく、車庫や倉庫も戸締りをしましょう。

### ●自動車などのボディカバーは、防災物品を使いましょう。

### ●地域ぐるみ、町ぐるみで放火防止にとりくみましょう。

